

## 記載例

別記第6号様式（第10条関係）

令和6年●●月●●日

新潟県知事

様

支援対象者認定通知書に記載の認定番号

認定番号 12345  
住所 新潟市中央区新光町4番地1  
氏名 新潟 太郎

### 新潟県Uターン促進奨学金返還支援助成金交付申請書兼実績報告書

新潟県Uターン促進奨学金返還支援助成金交付要綱第10条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請（報告）します。

なお、この申請書に記載の事項は、事実と相違ありません。

また、新潟県が必要と認めるときは、下記2（3）の記載内容について、新潟県から市町村に確認することに同意します。

### 記

- 1 助成金交付申請額 ※別紙「助成金交付申請額算出表」のとおり

金 ●●●千円

別紙「助成金交付申請額算出表」で算出された額（千円単位）

- 2 県内居住、就業状況（申請年度の4月1日現在）

- (1) 住所 新潟市中央区新光町4番地1

4月1日現在の住所を記載

※上記と同じ場合は「上記と同じ」と記載

- (2) 就業状況 ※該当する項目にチェック（✓）をしてください。

該当の項目に✓を入れ、必要事項を記入

- ア 県内に本社を有する会社等に就職  
会社等の名称： ●●株式会社  
勤務地： ■■市●●
- イ 県内の個人事業者に就職  
個人事業主氏名： \_\_\_\_\_  
勤務地： \_\_\_\_\_  
屋号： \_\_\_\_\_
- ウ 県外に本社を有する会社等の県内の事業所等に、県内での勤務を条件に就職  
会社等の名称： \_\_\_\_\_  
勤務地： \_\_\_\_\_
- エ 県内で個人事業（農業、漁業など）を営む、又は、事業専従者  
個人事業の内容： \_\_\_\_\_
- オ 県内に本社を有する会社等設立・経営  
会社等の名称： \_\_\_\_\_  
所在地： \_\_\_\_\_



記載例

別紙

助成金交付申請額算出表

県内で就業した日の属する年度の前年度末（3月31日）時点の奨学金等の返還残額（利息及び高等専門学校の1年から3年在学時に貸与された奨学金等を除く。）	円	A
$A \times 1 / 2$	円	B
Bと「120万円」を比べ、少ない方の金額	円	C
これまでに助成を受けた金額の累計額 ※該当する場合は、交付決定通知書の写しを添付	円	D
$C - D$	円	E
交付申請年度の前年度における奨学金等の返還額（利息及び高等専門学校の1年から3年在学時に貸与された奨学金等を除く。）		
必要な書類は下記を参照	<b>2023.4.1 ~ 2024.3.31</b> に返還した奨学金等の額を記載 （対象は元金のみです！利息等は対象外） （返還額を証する書類を添付）	
Fと「20万円」を比べ、少ない方の金額	円	G
EとGを比べ、少ない方の金額	円	H
市町村からの補助金等の額 ※該当する場合は、交付決定通知書又は額の確定通知書を添付	円	I
$H - I$	円	J
Jの金額に千円未満の端数がある場合は千円未満を切り捨てた額 （助成金交付申請額）	,000円	

注：「県内に転入した日」が「就業した日」より遅い場合は、「就業した日」とあるのは「転入した日」に読み替えて作成してください。

返還額を証する書類の例

- 日本学生支援機構⇒奨学金返還額証明書（対象期間「**2023.4.1~2024.3.31**」で取得）
- 母子・父子・寡婦福祉資金⇒償還計画表（対象期間の領収日が印字されたもの）
- 県奨学金⇒納入通知書兼領収証書の写し